

第42回さいたま活性化サロン

R X (地域変革) 企業の挑戦

～地域での事業成長と人材登用・育成について～

スピーカー

日本テーマパーク開発（株）代表取締役社長 内藤 佐和子 氏

2009年徳島活性化委員会代表として、地域活性化コンテストを主催。2010年に東京大学卒業後、市や県の審議会の委員を歴任し、2020年徳島市長就任（当時最年少女性市長）。2025年2月より現職。

日本テーマパーク開発（株）ってどんな会社？

●日本駐車場開発（株）の100%子会社。那須エリアにおいてテーマパークや別荘・ホテルの事業再生を手掛ける。「那須ハイランドパーク」を運営する藤和那須リゾート（株）や、「りんどう湖ファミリー牧場」を運営する那須興業（株）、那須牧場（株）等を子会社に持つ。

講演等の概要

- 「RX（リージョナルトランスフォーメーション：地域変革）」を掲げ、地方のテーマパーク、別荘地、宿泊施設等の再生を通じ、雇用創出と地域経済の循環を生み出している。また、独自の上水道インフラやバイオマス発電の導入など、地域基盤を整備。他の企業や自治体と連携し、東京ドーム172個分の私有地を実証実験の場として活用する取組も実施。那須で培ったノウハウを活かして、他地域へも事業を展開中。
- 改善提案制度（あきんどプロジェクト）の実施により、従業員が常に改善・変革に取り組んでいく文化を醸成。
- ブランドを確立している地域の事業者が、事業承継できず廃業することは、地域にとって損失。そのため受け皿となる会社を新たに設立。

意見交換等でのご発言

- 行政の協力が必要な場面は多く、また、金融機関は事業承継等の情報を持っているため、密な連携が必要。
- 若手の役員登用も進めており、本気で社会課題の解決をしたい、自分が関わる地域を良くしたいと思っている若者たちが集まっている。年齢、性別、国籍、経歴、すべて関係ない。権限を委譲して「みんなで経営」をしていくスタイル。
- 東京など都心の会社との間で、人材の綱引きの部分がある。会社も自身も成長し、地域にも貢献するという人材を本気で取りたいと思った時、それなりのインセンティブ（RX職の初任給は40万円）を出して、みんなで変えていこうというマインドを持つことは会社にとって大事。（当社では、3年連続の平均10%昇給も実現）

「さいたま活性化サロン」は、関東財務局が主催する、地域経済の活性化や地方創生に向けた経営者・有識者との対話プラットフォームです。



関東財務局公式マスコット
いっときゆい犬

